

## 第4回女性の活躍促進プロジェクトチーム会議 会議要旨

1. 日時：平成26年11月25日（火曜日）午後3時～午後4時
2. 場所：大阪市役所7階 市会第5委員会室
3. 出席者  
榎村久子特別顧問、徳谷章子特別参与、  
辻淳子議員（大阪維新の会）、島田まり議員（公明党）、北野妙子議員（自由民主党）、  
山本修子議員（OSAKAみらい）、山中智子議員（日本共産党）、  
（プロジェクトチーム）  
京極務副市長、市民局長、市民局理事、市民局女性活躍促進担当部長、  
女性の活躍促進プロジェクトチーム委員（関係区長、関係局長）  
（ワーキング・グループメンバー）  
女性の活躍促進プロジェクトチームワーキング・グループメンバー（課長級の女性職員）
4. 議題
  - （1）パブリック・コメントの結果報告について
  - （2）大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）について
  - （3）その他
5. 議事要旨
  - （1）パブリック・コメントの結果報告について  
平成26年7月29日から平成26年8月29日まで実施した「大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）」に対するパブリック・コメントに寄せられた意見の要旨と本市の考え方について報告を行った。
  - （2）大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）について  
パブリック・コメント実施後、一部修正を行った「大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）」について、特別顧問、特別参与から助言をいただき、各会派の大阪市議員、プロジェクトチーム委員、ワーキング・グループメンバーを交えて意見交換を行った。
  - （3）その他
    - ・平成26年度に取り組んでいる事業の進捗について説明を行った。
    - ・「大阪市女性の活躍促進アクションプラン」成案の策定をもって、現行のプロジェクトチームは責務を果たし、今後は、市長をトップとした全庁横断的な推進体制で計画の進捗管理及び検証・改善を行っていくとともに、女性の活躍促進の取組みを全所属において推し進めていくことについて説明を行った。新しい組織体制、設置要綱については現

在検討中である。

(4) 意見等の概要は以下のとおり

- ・「イクメン」「カジダン」「イクメン」に加え、「イクボス」も書き込んでもらいたい。「イクメン」たちを支援する「イクボス」の存在は不可欠である。管理的立場にある方々の意識改革が伴わないと、育児をする男性・女性の支援がなかなか実現しない。
- ・子育てや病児保育のことはかなり書き込まれているが、今後迎える超高齢社会において、介護の問題は女性に大きいのしかかってくる課題であると思うので、介護のことは「問題意識として持っている」ということを書き込むことを検討してもらいたい。
- ・「少子高齢化による労働生産性、人口が減る中」は、「少子高齢化」の後ろに「人口減少」を入れた方がよい。「少子高齢化」と「人口減少」とは異なる現象なので。
- ・平成26年度からの3年間が終了したらどうなるのか？改訂をするとか、見直しをするとか、このアクションプランが今後どういう位置付けで、具体的にどのように進んでいくのかということ書き込んでおいた方がよいと思う。

(5) 今後の対応

- ・意見や指摘をいただいた部分については変更した上で成案として策定していく。

6. 会議資料

- 資料1 大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）にかかるパブリック・コメント手続き実施結果について（報告）
- 資料2 大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）概要版
- 資料3 大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）
- 資料4 大阪市女性の活躍促進アクションプラン（案）資料編